

2019年12月13日

メトホルミン塩酸塩を含む医薬品を服用している患者様へ

病院長

この度、糖尿病治療薬であるメトホルミン塩酸塩を含む医薬品について、海外の医薬品から発がん性物質が検出されたとの報告がありました。これを踏まえ厚生労働省の指示のもと、日本国内の製造販売業者がメトホルミンを含む医薬品の分析を行っております。

ただし、現時点では海外も含めて発がん性に関連した健康被害の報告はありません。

現在、当院におきましても一部の患者様にメトホルミンを含む医薬品を処方し、調剤しております。しかし、メトホルミンは糖尿病治療薬の中でも重要な薬剤の1つであり、服用を中止した場合、様々な併発症を生じる可能性があります。

そのため、ご自身の判断で服用を中止することはせず、ご不明な点がございましたら医師、または薬剤師にご相談いただきますようお願い申し上げます。

【当院取り扱いのメトホルミン塩酸塩を含む医薬品】

- メトグルコ錠 250mg
- エクメット配合錠 HD
- イニシンク配合錠

【お問い合わせ先】

北里大学北里研究所病院 薬剤部

TEL:03-3444-6161(代表)

月～金曜日 8:30～17:00、土曜日 8:30～12:30

(第4土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始の休診日を除く)

以上